

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年08月31日

計画の名称	一戸町民の快適な暮らしを築く道づくり												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	一戸町												
計画の目標	一戸町民の快適な暮らしを確保するため、町道の現道拡幅等を行う。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	58	A	58	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	主要な公共施設等への走行時間の短縮 主要な公共施設等への走行時間の短縮。現地走行調査及び整備後の走行時間により算出する。 (主要な公共施設等への走行時間短縮) = (現地走行調査による走行時間 - 整備後の走行時間)	H27当初		H29末
		30分	分	25分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	一戸町	直接	一戸町	市町村 道	改築	(1)女鹿線	現道拡幅 L=200m	一戸町						17	-	
	A01-002	道路	一般	一戸町	直接	一戸町	市町村 道	改築	(1)摺糠平糠線	現道拡幅 L=1,500m	一戸町						41	未策定	
												小計						58	
												合計						58	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 一戸町建設部において実施	事後評価の実施時期 令和3年4月
	公表の方法 一戸町ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	測量調査及び用地補償に時間を費やしてしまい、工事に着手は最終年度だけとなってしまい時間の短縮までとはいかなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
町道摺糠平糠線の道路改良事業（現道拡幅）について、事業を継続し完成を目指す。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	主要な公共施設等への走行時間の短縮	
	最終目標値	25分
	最終実績値	30分
		計画期間中、測量調査及び用地補償に時間がかかってしまい、工事に着手は最終年度となり時期計画へ継続となったため